

主日礼拝式 2023年11月5日 (第1主日)

合同召天者記念礼拝

司会：野田 潤兄 奏楽：川崎真奈伝道師・谷口佳子姉

聖句

「そういうわけで、わたしが手を置いたことによってあなたに与えられている神の賜物を、再び燃え立たせるように勧めます。」

(テモテへの手紙二 1章6節)

前奏 18 一同☆  
讃美 (新聖歌 p. 826) 一同☆  
主の祈り (新聖歌 p. 826) 一同☆  
使徒信条

聖書朗読 テモテへの手紙二 1章3~6節  
(新共同訳・新約 p. 391) 司会者

祈禱 司会者  
讃美 505 一同☆  
特別讃美 リジョイス

宣教 「神の賜物を  
再び燃え立たせるように」  
津村春英牧師

讃美 (献金) 325 一同  
感謝祈禱 李文珠姉  
報告 司会者

頌栄 (讃21) 27 一同☆  
祝禱 津村春英牧師☆  
後奏 ☆

☆はご起立下さい。ご高齢の方や  
身体のご不自由な方は座ったままで結構です。

主の祈り

天にまします我らの父よ、ねがわくは御名  
をあげさせたまえ、御国を来たらせたまえ  
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ  
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく  
我らの罪をもゆるしたまえ、我ら  
をこころみにあわせず、悪より救い  
いたしたまえ、国とちからと栄えとは、限り  
なくなんじのものなればなり、アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信  
ず。我はそのひとり子、我らの主、イエス・  
キリストを信ず。主は聖霊によりてやど  
り、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラ  
トのもとに苦しみを受け、十字架につけら  
れ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目  
に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、  
全能の父なる神の右に座したまえり。かし  
こより来りて生ける者と死にたる者とを  
審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公  
同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体  
のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン

頌栄 (讃美歌 21 27)

父・子・聖霊のひとりの主よ、栄えと力は  
ただ主にあれ、とこしえまで。アーメン

受付：杉山道郎兄

献金集計：責任役員

案内：

WEB配信：ポストン光世姉、廣中範彦兄

—本日の集会—

主日礼拝（礼拝堂） 10:30～11:45  
墓前礼拝（市設南霊園） 12:30～13:00

\*セキュリティ上、礼拝開始時に裏扉を施錠し、  
宣教開始時には受付奉仕者も礼拝に参加できる  
ように、玄関表扉も施錠します。万が一、遅れる  
場合は、事前に、教会に連絡をお願いします。

—今週の集会—

11/9（木） 聖書研究祈禱会（教会員対象）  
14:00～15:30  
奨励：川崎真奈伝道師

—次週の主日プログラム—

11/12（日）  
宣教：津村春英牧師  
聖書：ルカ福音書 1章 1-4節（3）  
主題：「新たな発見」  
讃美：7, 429, 392

聖餐式、定例教会役員会

—お祈り下さい—

- ・世界平和のために
- ・被災地の復旧のために
- ・新型コロナウイルス感染の収束のために
- ・主を信じる人が起こされるように
- ・家族の救いのために
- ・病者、高齢者、困窮者のために
- ・礼拝奏楽者が与えられるように
- ・牧師、伝道師の健康と霊性のために



—報告と消息—

- 礼拝に際し、新型コロナウイルス感染防止に努めましょう。手の消毒、マスク着用、距離の保持など。
- 今日は年に一度の合同召天者記念礼拝を献げています。先に往かれた兄弟を偲び、私たち自らの歩みを再点検するときです。御国で再会するときの良い報告が出来るよう励みましょう。
- 礼拝後の「墓前礼拝」の予定  
礼拝後に1階アガペーホールに集合し、3人ずつに分け、タクシーで阿倍野の大阪市設南霊園の教会納骨堂に向かいます。  
開始予定：12:30、司会：安詰寛伝道師、雨天中止
- 先週の礼拝に、中国からの旅行者、王（おう）さんご家族が初めて出席されました。感謝！
- その礼拝後には、教会の納骨堂とその周辺の草取りの奉仕を、杉山兄、野田兄、伊達山兄、廣中兄、松本兄、大奥兄、津村牧師がしました。皆さん、ご苦勞様でした！

○献金報告 心から感謝します！

2023年10月29日

【月定献金】

大奥 正一兄、島路 賢三 兄

【感謝献金】

杉山 道郎・栄見子家（合同召天者記念）  
金 明淑姉、杉山 和子姉（振込10/18）、  
廣兼 貴美子姉（振込10/20、合同召天者）、  
廣兼 以斉兄（振込10/20、合同召天者）

【会堂献金】

麻植 愛姉

2023 年のみことば

「御言葉を行う人になりなさい」 (ヤコブの手紙1章 22 節)

先週の礼拝宣教から 2023 年 10 月 29 日

「偶像から自分を守りなさい」 ヨハネの手紙一 5 章 21 節

津村春英牧師

1517 年、M.ルターはヴィッテンベルク城教会の門扉に、「95 箇条の提題」を  
はりつけて、時の免罪符（贖宥状）に反論し、人が救われるのは「信仰のみ」  
であることを主張しました。今朝のヨハネの手紙一の最終節は、何の前置きも  
説明もないまま、唐突に、「子たちよ、偶像から身を守りなさい。」(5:21 聖書協  
会共同訳) と命じています。偶像とは英語でアイドル、その語源のギリシア語  
はエイドーロンで、作られた形あるもの、心惹かれるものを表します。免罪符  
も同様に真の信仰から引き離すもので、ヨハネの手紙一では、とりわけ、反キ  
リストと呼ばれる者たち (2:18, 22; 4:3)、つまり、主イエスの受肉を否定し  
て共同体から出て行った者たちとその教えが念頭にあったと考えられます。

しかし、主イエスは、この手紙の冒頭にあるように、「わたしたちが聞いたも  
の、目で見えたもの、よく見て、手で触れたもの」(1:1) であり、「御子イエスの  
血によってあらゆる罪から清められます」(1:7) とあるように、受肉して十字  
架にかかり、私たちの救いを成就してくださったお方なのです。私たちが、「偶  
像から身を守る」方法は、「御父の内に、御子の内にいつもいる」(2:24, 27, 28;  
3:6; 5:20) ことであって、これが、現代の戦争、疫病、自然災害の脅威の中  
でも平安を与えられ、また、自分に迫り来る苦難に打ち勝つ秘訣なのです (5:5)。

### 礼拝は信仰生活の中心です。

- ・ 欠席の場合は **教会に連絡**しましょう。あなたのために祈ります。
- ・ 礼拝前は、**私語を慎み**、静まって心から主を礼拝しましょう。
- ・ **携帯電話**は電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ 教会員はできるかぎり**名札**を着用しましょう。

### 愛読こよみ (日本聖書協会)

### 礼拝奉仕者

愛読こよみ (日本聖書協会)		礼拝奉仕者		
11/6(月)	申命記 14:22-29	日	11/12	11/19
11/7(火)	レビ記 19:9-10	司会	伊達山正人兄	廣中範彦兄
11/8(水)	出エジプト 22:20-26	奏楽	—	—
11/9(木)	ガラテヤ 6:1-10	献金(祈祷)	谷口佳子姉	屋宮 慈姉
11/10(金)	Ⅱコリント 8:1-7	祈祷	—	—
11/11(土)	Ⅱコリント 9:6-15	受付	伊達山洋子姉	杉岡貴子姉

トイレ掃除・女性部 (右の日までに) : 11/11 川崎伝道師 11/18 李姉

トイレ掃除・壮年部 : 11月 松本兄

2023年 11月5日 (No. 32)

# 週報

宗教法人

大阪日本橋キリスト教会

Osaka Nipponbashi Church



文化庁登録有形文化財・第 27-0090 号

教会創立 1903 年 6 月

教会堂大改修 2001 年 4 月

教会単立 2013 年 2 月

牧 師 津村 春英

伝道師 川崎 真奈

542-0073 大阪府中央区日本橋 1 丁目 20 番 4 号

Tel & Fax 06-6641-1329

メール [sxfhh043@yahoo.co.jp](mailto:sxfhh043@yahoo.co.jp)

ホームページ <https://osaka-nipponbashi-church.or.jp/>

